



■市の花/茶の花

# 体協だより

特集<支部体育祭報告・陸上競技選手権大会記録>

2009.12.22  
第 83号  
所沢市体育協会  
広報委員会発行

## 松井支部

10月4日(日)に安松小学校にて『第10回松井スポーツフェスティバル』が開催されました。運動会から自由参加型のレクリエーションイベントへ衣替えしてから10回目の本年は、企画段階から例年以上の協力を地区公民館や町内から頂き、楽しく賑やかな大会となりました。

恒例になった「とこしゃん体操」で体をほぐして午前の部(団体競技)が始まりました。「色水運びリレー」は赤・青・黄・緑のカラフルに着色された水をカクテルグラスに入れて走り、ペットボトルへ注ぎ込むリレーで、ボトルに入った量で勝敗を競うものです。即席でチームを作った参加ですが、人数が足りない子どもたちが、「おじさん一緒に走ってちょうだいよ」と話す姿も見られ、ほのぼのとした交流の場面でした。その後は「玉いれ競争」「大縄飛び」の競技でしたが、エントリー数が多く予定時刻を大幅に押ししてしまう嬉しい悲鳴がありました。

お昼には安松小学校の児童有志による「太鼓」と「よさこい音頭」を披露してもらいました。子ども達の一生懸命な発表する姿には、沢山のシャッターが切られ拍手が送られました。発表は大変評判が良く、結果的に保護者を含む参加者増にもつながる良い取り組みだったといえるかと思います。



模擬店コーナーには地区公民館やスポーツ団体の協力により、爆弾菓子(お米をはぜたもの)・わたあめ・チョコバナナ・団子・焼きそば・カレーなどがそろい、昼休みの参加者を喜ばせていました。

午後は例年どおり小学生からを壮年

まで誰もが参加できるコーナーを開設し、時間一杯まで楽しむ姿がありました。

恒例の行事ではありますが、開催に際して尽力くださった地域のサークル・諸団体の方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。地域のつながりを作る楽しい住民交流のイベントとして発展させたいと願っていますので今後とも宜しくお願いします。

## 吾妻支部



今年も恒例のスポーツフェスティバルが10月18日(日)に秋晴れの南陵中学校校庭にて開催された。

今年は、新型インフルエンザの流行で開催が危ぶまれたが、南陵中学校とも相談し何とか実施することができた。従って、例年に比べ子どもの参加が少なく、ややさみしい開催となったが、それでも延べ1,000人位の参加があり、まずまず成功といえるだろう。

今年の大会は、例年のプログラムを若干変更し、徒競走を取り入れたことと、午後の部に親子が一体になったの種目を従来のゲーム方式の種目から変更した。やはり、運動会というものは「走る!!」競技が選手も応援をする者も熱が入りよかったと思う。対抗リレーなども取り入れたらもっと盛り上がるのではとの声もあった。走る競技としては徒競走以外に例年通り、大根をバトンにして各地区40名による「みんなで走れば怖くない」と「中学生とかけ比べ」が組み込まれており盛り上がった。午前と午後で15種目の競技が予定通り進行し、最後に参加者全員による民踊とフォークダンスを3重の輪になって行い、フィナーレを飾った。

閉会后、恒例の大抽選会が行われ、

スポーツで汗をかいた快感を味わいながら家路についた。

来年は、インフルエンザに負けないで、更なる大勢の人たちの参加を期待したい。

## 中央支部

「第20回中央地区体育祭」は、11月としては暖かな晴天に恵まれた11月8日(日)明峰小学校校庭で行われました。

6月の総会で「体育祭開催」が承認され、記念となる20回大会をどのように企画して行くか?実行委員会を3回行い、活発な意見交換の末、「競技プログラム」の作成に当たり準備が整いました。

今年は特に「新型インフルエンザ」に見舞われ、選手の参加が危ぶまれましたが、各町内とも競技に支障なく開催された事が幸いでした。前日はグラウンドのライン引き、用具点検等々を行い、当日午前7時に花火の合図で、8時には各町内から役員、選手が集合し、支部席の設置、横断幕を掲げて応援の準備等々、各町内の独自性が発揮され華やかな支部席が整いました。各町内より約2,000名の参加があり、選手は前年優勝の西所沢支部を先頭に、東町支部と14支部の入場行進が始まり、幼時から高齢者までの各選手も晴れ晴れとした顔で、「これから頑張るぞ!」との意気込みが感じられる行進でした。開会式に先立ち、開会宣言後「くす玉割り」を行い「祝第20回中央地区体育祭」の垂れ幕が下がり感動の一瞬でした。

開会式では、小松実行委員長、清水大会会長の挨拶、来賓の秋田市議会議長、斉藤体育協会会長、高橋明峰小校長から祝辞を頂き、優勝旗返還後、西所沢支部代表の小学生2名の力強い選手宣誓があり、「とこしゃん体操」の準備体操後競技が始まりました。

今年は20回の節目で、プログラム中高齢者のボールと旗リレーや男女騎馬戦等の変更を行い、小学生のアンバランス競走りリレー、幼児の宝探し、小学生と60才代の二世玉入れ、徒競走、世代別リレーと順調に競技が進み、



昼休みは婦人クラブの華やかな「民謡おどり」が会場を和ませてくれました。午後には多忙中の当麻市長が来場し「中央地区は他地区には見られない、このような大勢の参加者に恵まれ、地区の活性化が感じられます。引き続き地域の親睦とスポーツの振興に努めて下さい」との挨拶を頂きました。



ボール送りリレーの様

その後も綱引き一般紅白玉入れ、障害物競走、最後は男女400m支部対抗リレー、優勝を左右する種目で応援は最高潮に達し全ての競技が終了しました。

閉会式では北田審判長から成績発表があり、優勝は東町支部、準優勝は3連覇を逃がした西所沢支部、3位北有楽町支部で、応援賞の最優秀賞は日吉町、北有楽、星の宮に贈られました。土屋副会長より「20回大会にふさわしく、天気にも恵まれ、大勢の参加者がケガもなくスポーツを楽しまれ、親睦も深まり有意義な大会でした」と講評があり、神谷中央公民館館長の閉会の辞で式を閉じました。

**熊野神社弓祭  
武州弓道大会開催！！  
(弓道連盟)**

平成21年11月22日(日)、所沢市弓道場(熊野神社境内)において、恒例の「熊野神社弓祭・武州弓道大会」が開催されました。午前中は時折雨のぱらつくあいにくの天気にもかかわらず、近隣都県より老若男女315名という大勢の弓友の参加を得て、寒さを吹き飛ばす熱い戦いが繰り広げられました。

この武州弓道大会は昭和40年に、所沢および近郊の弓道愛好家により、日ごろ培った技を競い、体育の向上と豊かな社会生活を願って始められて以来、今年第42回を迎える歴史のある大会で、その名の通りこれまで関東一円から大勢の名選手が集い、その優れた技に接し、お互いに大きな感動と影響を受けて参りました。お蔭で所沢の弓道熱も盛んになり、約300名という全国でも

屈指の会員数を擁する規模に発展し現在に至っております。

当日は的中するごとに大きな歓声が湧く中、参加者315名のうち4射2中以上の142名が予選を通過。決勝は、的を外した者はその場で退場し、最後まで中(あ)で続けた者が勝者となる「射詰め(いづめ)」という方式で行われました。決勝1回目、2射連続の中で勝ち上がった39名が、上位入賞を目指し、2回目、3回目と大熱戦を繰り広げました。

優勝は、若い力を存分に発揮した飯能高校の渡邊神人選手。その他25位までの入賞者が、竹弓、竹矢や矢筒など豪華な賞品を獲得して大喜び。また来年の再会を約して無事お開きとなりました。



大会の様

**第20回所沢シティマラソン  
6,914名が参加(出走)！！**

年末の恒例行事となります「所沢シティマラソン大会」が、12月6日(日)、3年ぶりに西武ドームをスタート・ゴールとなり開催されました。

前日は、多量の雨も降り心配をしておりましたが、当日は、晴天に恵まれ沢山の方でスタンドが埋め尽くされました。

**★当日参加者数**

・ハーフ：3,063名 ・5km：1,392名  
・3km：805名 ・2km：1,654名



ハーフスタートの様

**※各部門で入賞者された方の記録は次号にてお知らせします。  
なお、体育協会ホームページには、掲載しております。**

**所沢市スポーツ大賞  
・体育協会賞表彰式  
開催のお知らせ**

1年を締め括る行事となっている「所沢市スポーツ大賞・体育協会賞」の表彰式が来る3月6日(土)所沢市民体育館サブアリーナにて開催されます。

スポーツ振興法(昭和36年法律第141号)第15条の規定に基づき、所沢市において体育・スポーツの振興に貢献した者、またはスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、その栄誉を顕彰し表彰を行うものです。

また、同時に各種連盟・支部において優秀な成績を収めたものに対し「体育協会賞」の表彰も行われます。

**★体育協会賞の部門**

【平成21年一部改正】

(1) 体育功労賞

スポーツ・レクリエーションの振興、発展に5年以上貢献し、次の各号のいずれかに該当し、未だ表彰を受けていない者とする。



埼玉県マスコット「コバトン」

- ① 所沢市体育協会競技団体及び支部団体の発展に努力した者
- ② 指導者として他の模範である者
- ③ その他、スポーツ・レクリエーションの振興に顕著な功労があった者

(2) 優秀選手賞 (3) 優秀団体賞

財団法人日本体育協会、財団法人埼玉県体育協会及びそれぞれの協会に所属する団体が認めた大会で、次の各号のいずれかに該当する成績を収めた個人又は団体とする。

- ① 埼玉県大会以上において個人で第2位までに入賞した者
- ② 埼玉県大会以上において団体で第2位までに入賞したもの
- ③ 関東大会又は東日本大会に個人又は団体において3位までに入賞したもの
- ④ 全国大会以上に代表として出場したもの

「体協だより」記事掲載方法について  
 体育協会ホームページ  
<http://tokorozawa-taikyo.org>  
 申込書・要項等 → 体協だより  
 原稿依頼書をダウンロードし体育協会事務局(スポーツ振興課)へ提出してください。  
[a9248@city.tokorozawa.saitama.jp](mailto:a9248@city.tokorozawa.saitama.jp)